

# 平成 22 年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価 報告書（概要版）

## 1. 点検・評価の概要

### （1）趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 27 条の規定に基づき、教育委員会の事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成した。

### （2）点検・評価の項目及び構成

- 「神戸市教育振興基本計画」の年次計画である「平成 22 年度の目標及び行動計画」の 40 の重点事業（以下、「施策」）を点検及び評価の項目とした。
- 40 の施策ごとに、事業の目的、取組の概要、成果・課題、外部評価等を踏まえて、教育委員会としての自己評価を行った。

### （3）学識経験者を有する者の知見の活用

外部の有識者 15 人で構成する「平成 22 年度 神戸市教育振興基本計画 点検・評価委員会」を設置し、平成 23 年 5 月から 6 月にかけて 3 回にわたり開催し、点検・評価を行った（外部評価）。

## 2. 教育委員の活動状況

- （1）教育委員会会議の開催状況 20 回開催（議案 56 件、報告・協議 61 件）
- （2）スクールミーティング(\*)の開催状況 9 校園（小学校 5, 中学校 2, 高校 1, 幼稚園 1）  
\* 教育委員が直接学校に出向き、保護者や学校評議員等と、子どもの教育について懇談するもの
- （3）学校園行事等への参加 合計 137 回、延べ参加人数 208 人

## 3. 施策の点検・評価

- （1）評価の基準
  - A：目標が十分達成されている（9 割以上）
  - B：目標がほぼ達成されている（7 割以上 9 割未満）
  - C：目標の達成がやや不十分である（5 割以上 7 割未満）
  - D：目標が達成されていない（5 割未満）

### （2）評価の結果

	H22 外部評価	H22 自己評価	H21 自己評価
評価 A の数	10	9	5
評価 B の数	30	31	34
評価 C の数	0	0	1
評価 D の数	0	0	0

※各施策ごとの評価結果は別表のとおり

(別表)

## 各施策の点検・評価の結果

「平成22年度神戸市教育振興基本計画」重点事業		平成22年度		前年度 自己評価
		外部評価	自己評価	
1	学習指導標準「神戸スタンダード」の推進	A	A	A
2	神戸らしい特色ある教育の推進	A	B	B
3	「分かる授業推進プラン」の充実	B	B	B
4	国語力の育成・言語活動の充実	B	B	B
5	理数教育・情報教育の推進	B	B	B
6	小中連携教育・校種間連携の推進	B	B	B
7	小中一貫英語教育の推進	A	A	A
8	国際理解・多文化共生教育と国際交流の推進	B	B	B
9	「こうべっ子 豊かな心育成プラン」の推進	B	B	B
10	人権教育の推進	B	B	B
11	「こうべっ子 健康・体力向上プラン」の推進	B	B	B
12	いじめ・不登校対策等の充実	B	B	B
13	安全教育・防犯教育の推進	B	B	B
14	部活動の充実	B	B	B
15	特別支援教育の充実	A	A	A
16	特別支援学校の整備	B	B	B
17	幼児教育の充実	B	B	B
18	特色ある高校教育の展開	B	B	B
19	工業高等専門学校の実施	A	A	A
20	魅力ある教員の養成	A	A	A
21	教員評価等の充実	B	B	B
22	教育委員会制度の充実	B	B	B
23	学校組織運営の改善	B	B	B
24	「神戸パイロットスクール」による研究実践	B	B	B
25	学校事務改善の推進	B	B	B
26	安全・安心な学校づくり	A	A	B
27	学校園のあり方の検討	B	B	B
28	学校からの情報発信の充実	B	B	B
29	学校評価制度・学校評議員制度の充実	A	A	B
30	家庭教育支援の充実	B	B	B
31	地域ぐるみの子どもの育成	B	B	B
32	大学、企業、NPO等との連携拡大	A	A	B
33	PTA活動の充実	B	B	B
34	学校支援地域本部等の実施	B	B	B
35	教育・地域連携センター等の活用	A	A	B
36	市民が自ら学べる生涯学習環境づくり	B	B	C
37	生涯学習の成果を社会に還元する仕組みづくり	B	B	B
38	博物館・図書館・公民館等の活用を通じた生涯学習の推進	B	B	B
39	スポーツの振興	B	B	B
40	文化財や伝統文化等の保存・継承	B	B	B